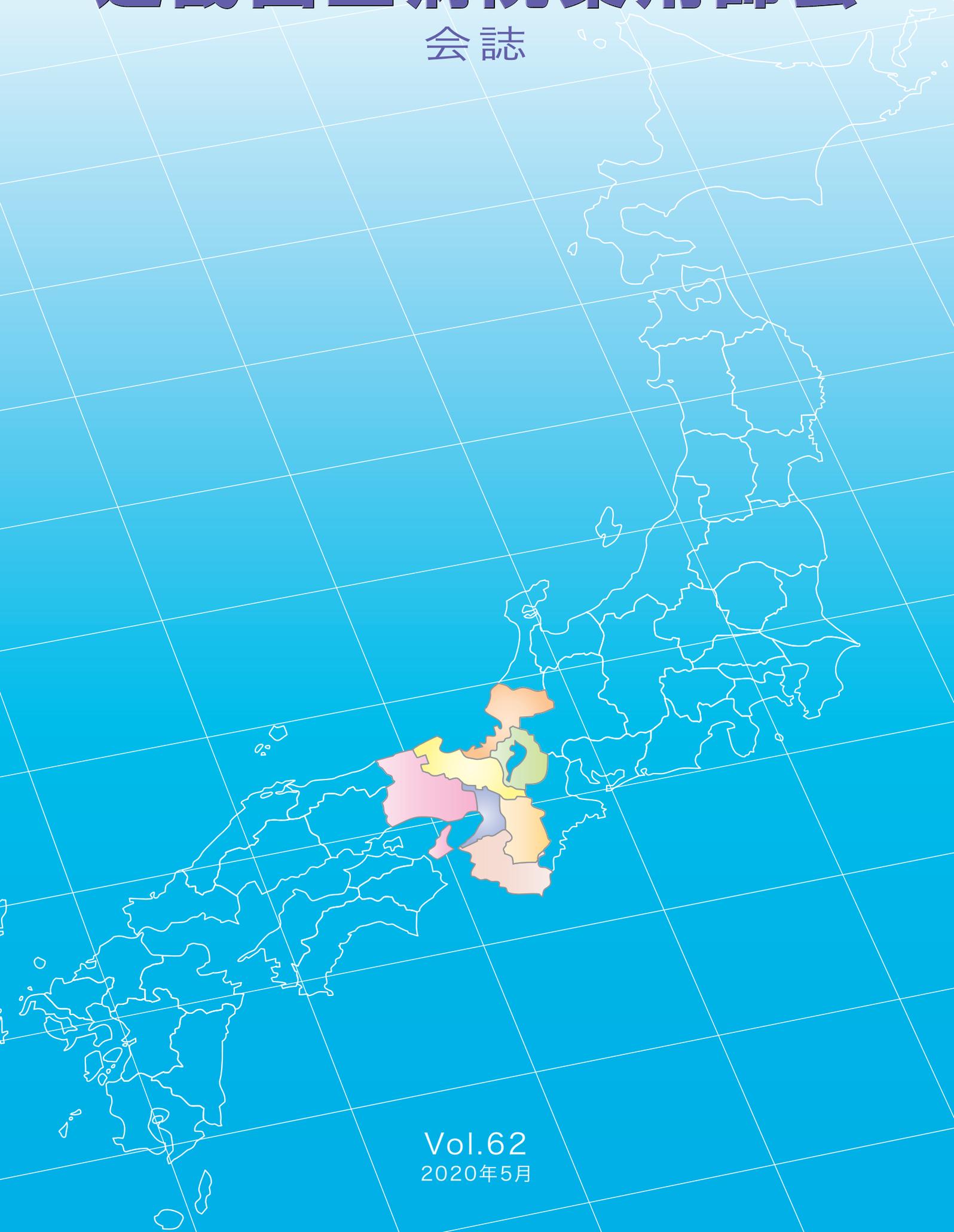


近畿国立病院薬剤師会

会誌



Vol.62
2020年5月

目 次

| | |
|-------------------------------|------------------------------------|
| 提言..... | 2 |
| | 紫香楽病院 永井 聡子 |
| 薬剤部紹介..... | 3 |
| | 神戸医療センター 丸山 直岳 |
| 第 41 回日本病院薬剤師会近畿学術大会参加報告..... | 5 |
| | 神戸医療センター 川上 智広 南和歌山医療センター 佐方 俊介 |
| 新採用者紹介～ニューフェイス～..... | 7 |
| 趣味のページ..... | 16 |
| | 神戸医療センター 永井 詩織 |
| 編集後記..... | 17 |

提 言

～「疑問に思う」～

紫香楽病院 永井 聡子

私が科長として赴任した紫香楽病院は、朝の連続テレビ小説「スカーレット」で放送された信楽焼の窯が隣接する場所から 6km 東に位置する紫香楽宮跡（奈良時代聖武天皇が造営した離宮）の近隣に位置します。当院の特徴は、政策医療推進を柱とし、外来は地域の高齢者が圧倒的に多く赴任当初は一包化や散剤と 1 日の半分以上を外来調剤に費やす病院でした（院外処方発行率が 4%前後）。今回、提言の原稿依頼を機に上記の環境もあり「医薬分業」の言葉について検索をしてみました。医薬分業は、明治維新後、1874 年（明治 7 年）訓令のようなものから始まり、第一次・二次大戦と続き停滞を余儀なくされ戦後連合軍総司令部（GHQ）の改革をへて 1951 年（昭和 31 年）4 月 1 日任意分業、その後処方箋料の引き上げ、薬価差益縮小、薬剤師数の増加、薬局の配置、入院調剤技術基本料、薬剤管理指導料、退院指導加算、病棟業務実施加算、外来患者服薬指導、・・・医師業務負担軽減等と、約 140 年の歴史を経て我々の業務に根付いています。

少し硬い話になってしまいましたが、上記の仕事が現実には点数化や、ルーチン化するには、普段の業務の中で「疑問に思う」感覚・生まれた感覚を無視せず育てる（調べ・行動を起こす）力・育てた事を定着化するための努力と根気だと思います。まずは、日常業務の中で「あれっ！おかしいな、このままでいい？」と疑問に思う感性を忙しい毎日とは思いますが共に磨いていこうではありませんか。



神農:中国古代神話上の帝王
・農耕神と医薬神

薬剤部紹介



【病院概要】

神戸医療センターは神戸市の中心部である三ノ宮から神戸市営地下鉄に揺られること約 20 分の場所に位置する施設です。



近隣には住宅街が密集し、最寄りの名谷駅から神戸医療センターまでの道筋には多くのマンションや団地が建ち並んでいます。

画像からも見て取れますが、森を隔てると多くの有名アーティストが公演を行う神戸総合運動公園ユニバー記念競技場があり、活気ある街並を有しています。

病床数は 304 床あり、全て急性期患者を対象としています。

がん診療連携拠点病院および地域医療支援病院としての機能を有するとともに、BFH (Baby Friendly Hospital: 赤ちゃんに優しい病院) にも指定されています。

また、整形外科領域である脊柱側弯症の手術実績が 2017 年度においては全国 2 位の実績を誇り、近畿圏外である中国四国地方から受診する患者さんも多く見られます。

その他の診療科として内科・循環器内科・消化器内科・呼吸器内科・糖尿病内科・感染症内科・消化器外科・乳腺外科・脳神経外科・眼科・小児科・産婦人科等と多岐にわたっています。

【薬剤部概要】

薬剤部は薬剤部長、副薬剤部長、主任 5 名 (調剤主任、薬務主任、製剤主任、医薬品情

報管理主任、治験主任)、薬剤師 11 名、薬剤助手 1 名の 19 名で構成されています。

2013 年より病棟薬剤業務実施加算の算定を開始し、2018 年からは新たに「病棟業務実施加算 2」の算定も行っています。

それらに加え、薬剤師が手術室に配置している医薬品（一般薬・麻薬を含む）の管理や病棟にて使用された配置薬の代行入力を行うことで医師の業務負担軽減にも努めています。

チーム医療として、ICT・NST・褥瘡・糖尿病教室へ参画し、AST においては薬剤師が専従として活動しています。

2020 年度から正式に認知症ケアチーム（DCT）が発足し、診療報酬改定により新設された連携充実加算にも力をいれており、今まで以上に薬剤師が活躍する機会が増えています。

更には、他施設でも導入している入退院センターにおける患者面談にも薬剤師が介入し、検査や手術時に中止する必要がある薬の事前確認を行い、医療安全面からも患者さんを万全にサポートしています。

近隣の調剤薬局との連携強化を目的に 2017 年より薬薬連携を開始し、近隣薬局との情報共有を密に行っています。

そのため、「神戸医療センター⇄近隣薬局」双方における問題発生時においても、円滑な問題解決に至っています。

(文責：丸山直岳)



※1 撮影のために一瞬だけマスクをはずしております

※2 3密（密閉・密集・密接）を避けるため、撮影後は速やかに各分担場所に戻っております

第41回 日本病院薬剤師会近畿学術大会に参加して

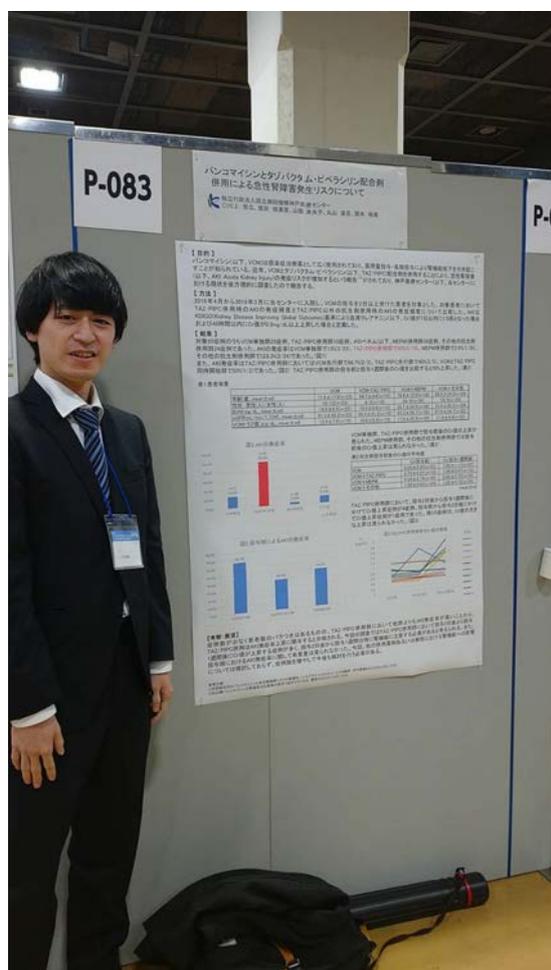
神戸医療センター 川上 智広

令和2年2月15日(土)から2月16日(日)に兵庫県の神戸国際展示場で第41回 日本病院薬剤師会近畿学術大会が開催されました。今回、私は参加およびポスター発表する機会を頂いたためご報告させていただきます。

私の発表演題は「バンコマイシンとタゾバクタム・ピペラシリン配合剤併用による急性腎障害の発生リスクについて」でした。バンコマイシンは感染症治療薬として広く使用されており、高用量投与及び長期投与により腎機能低下を引き起こすことが知られています。近年、バンコマイシンとタゾバクタム・ピペラシリン配合剤を併用することにより、急性腎障害の発生リスクが増加するとの報告がされており、神戸医療センターにおける現状を後方視的に調査しました。今回の調査では症例数が少なく、症例数を増やして今後も検討を行う必要があると考えております。

今回の近畿学術大会では当院の他にもバンコマイシンとタゾバクタム・ピペラシリン配合剤併用についての発表が見受けられました。他院の発表を拝見し、今回の私の調査では取り組んでいない点もあり今後の調査継続の参考にさせて頂きたいこともありました。ポスター発表中に他施設の方との意見交換を行うことができ、とても勉強になりました。

また、学会会場では大学時代の友人に会うことができお互いそれぞれの施設で努力し業務を行っている話を聞いて、とても刺激を受けました。学会参加により多くのことを学び、有意義な時間を過ごすことができました。学んだことを日常業務に活かしていきたいと思っております。



第41回 日本病院薬剤師会近畿学術大会に参加して

南和歌山医療センター 佐方 俊介

令和2年2月15~16日に神戸国際展示場で行われた第41回 日本病院薬剤師会近畿学術大会に参加させていただきました。第41回目となる今学会のテーマは「10年後に活躍する薬剤師 波濤の先に見える未来の島」でした。現代までの薬剤師が数々の壁に直面したときでも、その時代に応じた柔軟な対応で困難を乗り越えてきたように、これからの時代も社会から期待される薬剤師像を全員で模索し、一致団結してこれから訪れる時代の荒波を乗り越えていこうという思いが込められていました。

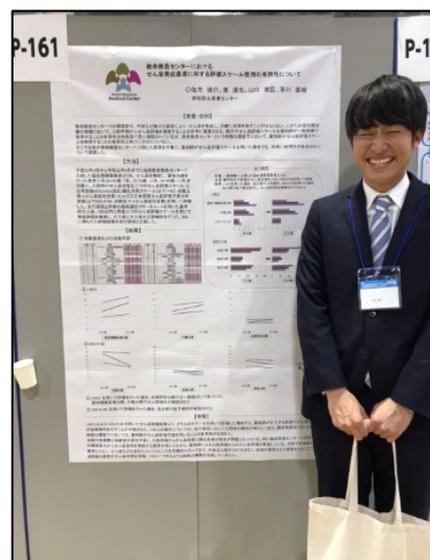


そのテーマの中で、今回私は「救急救命センターにおけるせん妄発症患者に対する評価スケール使用の有用性について」という内容で発表させていただきました。発表の中で、数多くの方から質問をいただき、様々な新しい目線を学ぶことができたのと同時に、初めての学会発表で自身の知識不足、準備不足を痛感した1日になりました。また2日間で、80程度のシンポジウム・口頭発表、230のポスター発表があり、その中でも患者のアドヒアランス向上の方法を検討した発表も多く見受けられ、毎日の病棟業務の中で試行錯誤していた私にとっては非常に参考になりました。他にも様々な施設の方々の講演、発表を拝見することで、日常業務だけでは得られないような新しい情報、考え方などを多く学ぶことができました。

今回の学会は神戸ポートアイランドで行われたということもあり、学会終了後は友人とともに神戸南京町中華街に繰り出し、美味しい中華料理を思う存分、満腹になるまで堪能してきました。

今回の学会で学んだ内容を活かしていけるよう、これからも日々の業務に全力で取り組んでいきたいと思っております。

最後に今回学会発表の機会をいただいたこと、ご指導、ご鞭撻いただいた先生方に深く感謝致します。



新採用者紹介 ～ニューフェイス～

●名前：清 純一（きよし じゅんいち）

●施設名：あわら病院

●出身大学：摂南大学

●座右の銘：辛い時こそ笑顔

●抱負：四月よりあわら病院に配属になりました清純一です。あわら病院は、薬剤師が少ないので、一年目から様々な業務を経験させていただいています。先輩方の背中を見て学び、一日でも早く一人前の薬剤師になれるように努力します。また、チーム医療の一員として活躍できるように精進します。よろしくお願いいたします。

●名前：杉山 紗彩（すぎやま さあや）

●施設名：京都医療センター

●出身大学：神戸薬科大学

●座右の銘：継続は力なり

●抱負：4月より京都医療センターに配属となりました杉山紗彩と申します。今はまだ先輩方に温かいご指導をいただきながら業務に励んでおりますが、早く患者様や医療従事者の皆さまに貢献できる薬剤師になれるよう精進してまいりますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

●名前：今居 由佳

●施設名：京都医療センター

●出身大学：武庫川女子大学

●座右の銘：人生に無駄なことはない！

●抱負：周りの知識・経験豊富な先輩方から色々な事を吸収し薬剤師として成長したいと思います。みなさん、よろしくお願いいたします。

●名前：江澤 恵 (えざわ めぐみ)

●施設名：宇多野病院

●出身大学：大阪薬科大学

●座右の銘：日々精進

●抱負：4月より宇多野病院に配属となりました江澤恵と申します。配属から1か月が経ちましたが、慣れないことも多く周囲の先生方にご指導頂き大変お世話になっています。まだまだ学ぶべきことが多く拙い面もありますが様々なことに挑戦し、いずれは一人前の薬剤師として活躍できるようになりたいです。今後ともご指導、ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。

●名前：長門石 光司 (ながといし こうじ)

●施設名：舞鶴医療センター

●出身大学：姫路獨協大学

●座右の銘：七転八起

●抱負：今年の四月より舞鶴医療センターに配属されました長門石光司と申します。日々の業務を覚え実行していくごとに更にわからないことが出てくる中、多くの先生方にご指導いただきながら日々学びを深めております。これから様々なことに挑戦しより良い薬剤師になるよう努力していきたいと思っておりますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひいたします。

●名前：吉井 大司 (よしい たいし)

●施設名：南京都病院

●出身大学：大阪薬科大学

●座右の銘：笑う門には福来る

●抱負：南京都病院に入職させていただきました吉井大司です。一人前の病院薬剤師になれるよう先生方にご指導いただき充実した毎日を過ごしています。目の前の業務を着実に習得できるよう努力していきたいと考えています。これからもどうぞよろしくお願ひします。

●名前：祝 洸太郎（いわい こうたろう）

●施設名：大阪医療センター

●出身大学：摂南大学

●座右の銘：大は小を兼ねる

●抱負：4月より大阪医療センターに配属になりました祝 洸太郎

です。新型コロナウイルスの影響もあり大変なスタートとなりましたが、当院ではアビガン、オルベスコ等を早期に採用しその対応にあたっています。大阪医療センターの薬剤部はとても雰囲気がよく、日々楽しく学ぶことができます。1日でも早く信頼される薬剤師になれる様、精一杯頑張っていきたいと思いますので、他施設の先生方もご指導よろしく願います。

●名前：坂井 美冴（さかい みさえ）

●施設名：近畿中央呼吸器センター

●出身大学：京都薬科大学

●座右の銘：「良い仕事は単純な作業の堅実な積み重ね」

●抱負：4月から近畿中央呼吸器センターに配属となりました坂井美冴と申します。早くも一か月と少しが経ちましたが、まだまだ新しく覚える業務も多くてんてこ舞いの日々を過ごしております。慣れてきた頃が一番危ないと申しますので、うっかりやらかさないよう細心の注意を払いつつ精進して参る所存です。今後ともご指導・ご鞭撻のほど何卒宜しく願います。

●名前：道角 和之（みちかど かずゆき）

●施設名：近畿中央呼吸器センター

●出身大学：神戸薬科大学

●座右の銘：初心忘るべからず

●抱負：5月より近畿中央呼吸器センターに入職させていただきました、道角和之と申します。まだまだ至らない点が多く、先生方にはご迷惑をおかけしておりますが、先生方の温かいご指導の下、少しでも早く戦力となれるよう業務を頑張っております。人の心に寄り添えるような薬剤師になれるようにこれからも謙虚に精進していきますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしく願います。

●名前：折方 琴音（おりかた ことね）

●施設名：大阪南医療センター

●出身大学：京都薬科大学

●座右の銘：「置かれた場所で咲きなさい」

●抱負：4月より大阪南医療センターに配属になりました、折方琴音と申します。早くも1か月が過ぎたものの、まだまだ諸先輩方にご迷惑をおかけしている毎日です。いつも優しく丁寧に業務や薬のことを教えてください。先輩方に感謝申し上げます。少しでも早く一人前の薬剤師となれるよう精進いたしますので、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

●名前：植村 新（うえむら しん）

●施設名：神戸医療センター

●出身大学：立命館大学

●座右の銘：日々成長

●抱負：四月より神戸医療センターに配属となりました植村 新と申します。働きだして一か月がたちますが、まだまだ不慣れな点が多く先輩の先生方には大変お世話になっております。新型コロナウイルスの影響で医療従事者の活躍が期待されている中で、自分も早く貢献したいという気持ちが強くあります。ひとり立ちできるように努めていきますので、ご指導のほどよろしくお願いいたします。

●名前：西田 大広（にしだ まさひろ）

●施設名：神戸医療センター

●出身大学：神戸学院大学

●座右の銘：不屈不撓

●抱負：五月から神戸医療センターに入職しました西田大広です。分からないことや至らない点も多く、ご迷惑をおかけしていますが、先輩方にさまざまなことを教えていただきながら日々業務に励んでおります。これから薬剤部の一員として一日でも早く先輩方に追いつけるように精一杯努力していこうと思います。ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

●名前：三木 梨永 (みき りえ)

●施設名：神戸医療センター

●出身大学：福岡大学

●座右の銘：日進月歩

●抱負：四月から神戸医療センターに配属になりました三木梨永です。まだまだ至らない点が多く、日々先輩方にご指導いただき、一つずつ学ばせていただいています。これから少しずつでも成長し、早く一人前の薬剤師になれるよう努力していきます。何かとご迷惑をおかけすることがあるかもしれませんが、一所懸命頑張りますので何卒よろしくお願いいたします。

●名前：和田 真由子 (わだ まゆこ)

●施設名：姫路医療センター

●出身大学：大阪薬科大学

●座右の銘：七転八起

●抱負：4月から姫路医療センターに配属となりました和田真由子です。入職して1か月半ほど経ちますがまだまだ分からないことが多く、ご迷惑をおかけしてばかりですが、周りの先生方に助けて頂きながら日々仕事に励んでいます。少しでも早く一人前の薬剤師になれるようにまずは一つ一つの業務を丁寧に行っていきたいです。ご指導のほどよろしくお願い致します。

●名前：中田 華 (なかた はな)

●施設名：兵庫あおの病院

●出身大学：姫路獨協大学

●座右の銘：袖触れ合うも多生の縁

●抱負：四月より兵庫あおの病院に配属になりました、中田華と申します。配属されてから一か月以上がたちますがまだまだ至らない点やわからないことが多いですが、先輩薬剤師の先生方にご指導いただき勉強しているところです。一度やった失敗は二度としないように対策を考えながら日々の業務を行っています。少しでも早く患者さまやほかの医療スタッフに信頼していただける薬剤師になれるよう精進していきます。ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが今後ともご指導のほどよろしくお願い致します。

●名前：中野 美穂（なかの みほ）

●施設名：兵庫中央病院

●出身大学：摂南大学

●座右の銘：桜梅桃李

●抱負：4月より兵庫中央病院に配属になりました中野美穂です。まだまだ慣れないことばかりですが、周りの先生方にご指導いただき、日々勉強させていただいております。患者さんや周りのスタッフから信頼される薬剤師になれるよう、様々なことに積極的に取り組んでいきたいです。これからもひとつひとつのことを精一杯頑張りますので、ご指導ご鞭撻のほどお願いいたします。

●名前：福田 祐子（ふくだ ゆうこ）

●施設名：奈良医療センター

●出身大学：近畿大学

●座右の銘：雲外蒼天

●抱負：5月より奈良医療センターで勤務させていただいております福田祐子です。初心を忘れず、患者さんや他の医療従事者のお役にたてるよう、日々精進していきたいと考えております。ご指導のほど、よろしくお願いいたします。

●名前：東垂水 郁圭（ひがしたるみ ふみよし）

●施設名：南和歌山医療センター

●出身大学：大阪薬科大学

●座右の銘：歲月不待

●抱負：今年の四月より南和歌山医療センターに配属になりました。東垂水郁圭です。至らない点が多くありますが、先輩方に温かく指導して頂きながら日々業務に励んでいます。少しでも早く、薬剤部の一員としてこれからの医療に貢献していけるよう頑張ります。ご迷惑をかけることがあると思いますが、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

●名前：山下 歩美 (やました あゆみ)

●施設名：和歌山病院

●出身校：姫路獨協大学

●座右の銘：為せば成る 為さねば成らぬ何事も

●抱負：4月より和歌山病院に配属になりました山下歩美です。入職後1ヶ月が経ち、多くのことを先輩方から学ぶことで成長を感じる反面、分からないことや至らないことも多く、毎日助けていただきながら日々精進しています。まだまだ未熟な私ですが、知識や行動力を磨きながら少しずつできることを増やしていき、患者様や他職種の方々からも信頼していただける薬剤師になりたいと考えております。今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひいたします。

●名前：井島 周 (いじま めぐる)

●施設名：国立循環器病研究センター

●出身大学：摂南大学

●座右の銘：初志貫徹

●抱負：四月より新たに国立循環器病研究センターに入職しました、井島周と申します。まだまだ分からない事も多く、ご迷惑をお掛けいたしますが、少しでも早く仕事をこなせるよう努力して参りますので、宜しくお願ひ致します

●名前：北場 秋恵 (きたば あきえ)

●施設名：国立循環器病研究センター

●出身大学：神戸薬科大学

●座右の銘：為せば成る

●抱負：四月から国立循環器病研究センターに入職致しました、北場秋恵です。まだまだ至らない点も多くご迷惑をおかけしてばかりですが、少しでも患者さんや他のスタッフの方々の力になれるような薬剤師を目指し、精一杯頑張りたいと思っています。今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひ致します。

●名前：田中 沙耶 (たなか さや)

●施設名：国立循環器病研究センター

●出身大学：京都薬科大学

●座右の銘：小さなこともコツコツと

●抱負：四月より国立循環器病研究センターに入職しました田中沙耶です。仕事を始めて一ヶ月半ほど経ちますが、学ぶことや覚えることがたくさんあり、先輩方に指導して頂き、日々取り組んでいます。今後、座学では学べない医療現場の知識をさらに身に付けて、早く先輩方のように循環器病の知識を豊富に持つ薬剤師になれるように努力していきますので、よろしくお願い致します。

●名前：永田 理香子 (ながた りかこ)

●施設名：国立循環器病研究センター

●出身大学：大阪薬科大学

●座右の銘：誰に対しても謙虚に

●抱負：この度国立循環器病研究センターに入職いたしました、永田理香子です。今は慣れないことばかりでご迷惑をおかけすることも多々ありますが、多くの知識を身につけ早く一人前の薬剤師になれるよう、精いっぱい日々の業務に取り組みたいと思っています。今後ともご指導のほどよろしくお願い致します。

●名前：波部 彩乃 (はべ あやの)

●施設名：国立循環器病研究センター

●出身大学：京都薬科大学

●座右の銘：切磋琢磨

●抱負など：この度、国立循環器病研究センターに入職いたしました、波部彩乃と申します。先生方にはご迷惑をおかけしてばかりの毎日ですが、教えていただいたことを着実に身に付け、少しずつ成長していければと思います。先生方を目標に日々精進してまいりますので、今後ともご指導のほどよろしくお願い致します。

●名前：濱本 凧彩 (はまもと なぎさ)

●施設名：国立循環器病研究センター

●出身大学：京都薬科大学

●座右の銘：神様は乗り越えられない試練は与えない

●抱負：はじめまして。4月より国立循環器病研究センターに入職いたしました、濱本凧彩です。

これからこの病院で、たくさんの方のことを学べる嬉しさでいっぱいです。今は、早く一人前の薬剤師になれるよう、日々精進していきたくと思います。よろしくお願いいたします。

●名前：山田 真智子 (やまだ まちこ)

●施設名：国立循環器病研究センター

●出身大学：神戸薬科大学

●座右の銘：七転び八起き

●抱負：4月に循環器病研究センターにレジデントとして勤務することになりました山田真智子です。今は仕事に慣れて新しいことを覚えていくことで精いっぱいですが、一つ一つの出来ることを積み重ねていきたくと思います。まだまだ至らない点も多いですが、先生方のご指導のもと少しでも早く戦力になれるよう努力してまいります。ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



趣味のページ

神戸医療センター 永井 詩織

大阪南医療センターの新田先生からバトンを受け継ぎました。神戸医療センターの永井詩織と申します。新田先生には、前勤務施設の近畿中央呼吸器センターで大変お世話になっておりました。とても優しく、病院の人気者だったことが印象に残っています。

まさか自分が趣味について書く機会をいただけるとは思っておらず、とても緊張しながら書かせていただきます。

私の趣味は、考えてみれば色々あるのですが、そのうちの一つは旅行です。行先は殆どが国内で、昨年は大分や愛知・静岡へ行きました。

大分で特に記憶に残っていることは九重“夢”大吊橋です。当初は吊橋へ行く予定はなかったのですが、別府地獄めぐりの途中で出会ったタクシーの運転手さんの計らいで行くことが出来ました。吊橋まではかなり距離があったのですが、途中の牧場で搾りたてのアイスクリームを食べたり、運転手さんに性格を分析されたりと道中も楽しく、あっという間でした。九重“夢”大吊橋は高さ 173 メートル、全長 390 メートルの歩道専用としては日本一の長さを誇る吊り橋です。前回の薬剤師の集いで、皆で谷瀬の吊り橋を渡った時より作りが頑丈で揺れは小さかったのですが、足元を覗き込んだ高さにヒヤッとしました。ドキドキ感や遠くの景色の綺麗さを楽しむことができ、色々な吊り橋を渡ってみたいとも思うようになりました。



今は気軽に旅行へ行ける状況ではありませんが、行けるようになったら次に行きたい場所を考えています。以前ツアーに参加した際に天候が悪く、見る事が出来なかった雲海を見たいと思っているのですが、調べてみるとたくさんの雲海スポットがあり、どこも素敵です。見に行かれたことがある方、おすすめの場所があれば是非教えてください。

お読みいただきありがとうございました。次回は近畿中央呼吸器センターの関口知弘先生にお願いしております。関口先生は仕事のときは真面目ですがプライベートは弾けていますので、私もとても楽しみにしております。よろしくお祈りします。

編集後記

♪ 新型コロナウイルスや緊急事態宣言への対応など予想できない事態の連続で各施設の先生方においては多忙を極めておられることかと存じます。

♪ 世間でステイ・ホーム、ステイ・アラートが叫ばれる中、近畿国立病院薬剤師会も大いに影響を受けており、薬剤師の集い、キャリアアップ研修会の延期など、ストレスのたまる状況が続いております。会員の皆様においてはどのような方法でストレスを発散しておられますか？

♪ 一方で4月以降、多くの先生方が各施設に入職されており、今号では「新採用者紹介～ニューフェイス～」の特集のもと、自己紹介を掲載しております。やる気に満ちたメッセージや写真を拝見すると読んでいる側も笑顔になれるような内容となっております。

♪ 新年度が始まり、お忙しいところ寄稿いただいた先生方、ありがとうございました。今号も充実した内容となっております。どうぞ、最後までご熟読下さい。引き続き健康管理、感染予防を含め、くれぐれもご自愛ください。アンサンブル・シンデレラ楽しみです。

(T.S.)

近畿国立病院薬剤師会会誌

第六十二号 令和二年五月発行

発行元 近畿国立病院薬剤師会事務局

神戸市須磨区西落合3-1-1

(独立行政法人国立病院機構神戸医療センター薬剤部内)

発行人 会長 河合 実 (神戸医療)

| | |
|-----------|---------------|
| 編集 広報担当理事 | 別府 博仁 (京都医療) |
| 広報委員 | 水津 智樹 (大阪南医療) |
| | 村津 圭治 (京都医療) |
| | 常倍 翔大 (兵庫中央) |
| | 池上 洋平 (京都医療) |
| | 野田 拓誠 (京都医療) |